

“あの日”すべてが変わった——私も、世界も。

岩崎孝正 監督作品

海鳴りが きこえる

中村守里 内村遥

指出瑞貴 川瀬陽太 木村知貴 小林なるみ 満園雄太 tamico. 橋口湊

プロデューサー:伊達浩太郎 | 脚本:岩崎孝正 | 撮影:宇野寛之 | 録音:野呂博 | メイク・衣装:田村朱貴子 | 助監督:中谷吉品 一之瀬廉 中村大輔
制作:伊藤沙緒 | 編集:竹中優太郎 | 整音:北摂サウンドプロダクション | 音楽:原夕暉 | 宣伝デザイン:鈴木規子 | 製作:株式会社タイムフライズ | 配給:ブライトホース・フィルム株式会社
文化庁「ARTS for the future」2 補助対象事業 | 旧題「MOTHER」 2023年/71分/1:1.85/5.1ch/DCP © 2023 TIMEFLIES Inc.

uminari.brighthouse-film.com



震災ですべてを失った女性は、 母になり家族をもった。幸せを求めた彼女は、 何故また被災地に戻ったのか——

元写真家の理子奈は、愛息、大地の子育てに追われる毎日を過ごしている。東北の被災地出身の彼女は、震災で家族が離散した過去があった。だからこそか、自分の理想的な家族を作ること执着しているが、夫の知久とぶつかり、噛み合わない日々が続いていた。

そんな折、父親のように慕って師事していた写真家の浩志が、緊迫した情勢のベラルーシに難民取材に行くと連絡が入る。父親を失うような気持ちでいる最中、知久が浮気をしていることを知る理子奈。苦悩のなかで、本当に自分がすべきことは何かと自問しながら、やがて、彼女は東北の被災地へ車を走らせていく——。

3.11を記録すること、その以後の物語を描くこと 被災地となった故郷を、 映像で紡ぐ岩崎孝正の初長編劇映画

監督は、長編劇映画が初となる岩崎孝正。福島県相馬市出身の岩崎は、3.11の震災以降、故郷の映像を撮り始め、2015年にドキュメンタリー『自然と兆候/4つの詩から』を完成させる。以降も災害や公害についての短編作品を送り出してきた。主演、理子奈役を演じたのは、『アルプススタンドのはしの方』(20)をはじめ、数々の映画に出演、『まなみ100%』(23)も控える注目の若手俳優、中村守里。夫・知久役は、近年、映画の出演に加えてドラマにも幅広く出演する内村遥が演じている。3.11の震災から12年——その以後の人生を描くヒューマンドラマがここに完成した。



出演：中村守里 内村遥 指田陽貴 川瀬陽太 木村知貴 小林ななみ 満園雄太 tamico 横口涼
監督：岩崎孝正 | プロデューサー：伊達浩太郎 | 脚本：岩崎孝正 | 撮影：宇野寛之 | 録音：野呂賢 |メイク・衣裳：田村朱貴子 | 助監督：中谷吉晶 一之瀬麻 中村大輔
制作：伊藤沙穂 | 編集：竹中優太郎 | 整音：北沢マユ | プロダクション：音楽：星夕稀 | 宣伝：佐々木 | 宣伝：佐々木 | 製作：株式会社タイムフライズ
配給：プライムホースフィルム株式会社 | 文化庁「ARTS for the future!」補助対象事業 | 田嶋「MOTHER」 2023年/71分/1:18.5/1ch/DCP © 2023 TIMEFLIES Inc.

海鳴りがきこえる



2023 10.28

より新宿K's cinemaにて公開! [土]以降全国順次

JR新宿南口階段下 甲州街道沿いドコモショップ左入ル
新宿 K's cinema
www.ks-cinema.com TEL:03-3352-2471
各回入替・全席指定席

